



2025 年 8 月 8 日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長 兼 最高経営責任者(CEO) トーマス・コウ
(コード番号：2702 東証スタンダード)

問合せ先：日本マクドナルド株式会社
取締役執行役員 兼 最高財務責任者(CFO) 吉田 修子
TEL. 03-6911-6000

2025 年 12 月期 第 2 四半期 (中間期) 連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の 2025 年 12 月期 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日) の中間連結会計期間 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日) の連結業績につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

ハイライト

- 全店売上高は前年同期比で増加、既存店売上高は 39 四半期連続でプラスを継続
- 全店売上高の増加に加え、店舗オペレーションの効率化等により、営業利益は前年同期比で増加
- 当中間連結会計期間の業績等を踏まえ、2025 年 12 月期の通期連結業績予想を修正

(単位：百万円)

	中間連結会計期間 (1 月～6 月)			
	2024 年度	2025 年度	前年同期比	
全店売上高	403,985	429,786	+25,801	+6.4%
売上高	200,996	203,314	+2,317	+1.2%
営業利益	23,748	26,222	+2,473	+10.4%
経常利益	24,278	26,153	+1,874	+7.7%
親会社株主に帰属する中間純利益	14,893	16,796	+1,902	+12.8%

	2025 年度 中間連結会計期間 (1 月～6 月) 前年同期比
既存店売上高	+4.9%
既存店客数	+3.3%
既存店客単価	+1.5%

※ 全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

※ 既存店売上高：13 ヶ月以上開店している店舗の合計売上高

当中間連結会計期間におきましては、店舗運営コストの上昇が懸念されるなか、引き続きお客様の声を伺い、QSC と利便性の向上に努めるとともに、マーケティングや店舗・人材などへの投資を積極的に行ったことで、全店売上高は前年同期比で増加し、既存店売上高も 2015 年度第 4 四半期から 2025 年度第 2 四半期まで 39 四

半期連続で増加となりました。利益面につきましては、全店売上高の増加に加えて店舗オペレーションの効率化等により、営業利益は前年同期比で増加となりました。なお、当中間連結会計期間の業績等を踏まえ、2025年12月期の通期連結業績予想を修正しております（詳細は本日公表の「2025年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。）。

今後も、「日本で最も愛されるレストランブランド」であり続けるために、地域に根差したフランチャイズビジネスの強化・拡大を通じて、さらなる成長を目指してまいります。

以 上